

# 学会ニュース

No.3

# 第50回インナーゼミナール大会

## <インナーゼミナール大会とは>

経済学部インナーゼミナール大会は甲南大学経済学会が主催する行事であり、経済学会最大のイベントというべき学部学生の研究発表会です。経済学部生がゼミナールで得た成果を多くの人の前で発表すること目的に毎年開催し、今年で50回目を迎えました。各ゼミ、各チームが切磋琢磨に準備をしてきました。インナーゼミナール大会後、発表者に感想をいただき学会ニュースに掲載するのでお楽しみにお待ちください！！

## 当日のプログラム

時間	教室	
9:25 ~ 12:00	午前セッション A・B・C教室	
	10:15 ~ 12:00	午前セッション D・E・F・G教室
昼休み		
12:50 ~ 14:30	午後1セッション A・B・D・E・F・G教室	
休憩		
15:20 ~ 17:00	午後2セッション A・B・D・E・F・G教室	

# 発表者に意気込みインタビュー①

インナーゼミナール大会に出場する際、ゼミ内で研究することは当然ですが、費やす時間はチームによって異なります。前期から研究を行うゼミや、後期からのゼミなど様々です。私のゼミは後者であり研究に費やす時間は多くありません。ですが、時間を言い訳にはしたくありません。だからこそ、量よりも質にこだわり研究を行っていきます。研究はチームで行うものであり、私のチームは6人です。6人で得られる知識や情報、さらにはアイデアや発想は非常に素晴らしいものになると思います。なので、時間を言い訳にせず研究をやり遂げ、インナーゼミナール大会ではよい結果を残します。

石田ゼミ H.T

インナーゼミナール大会のような長時間のプレゼンテーションは初めてで緊張もしますが、後悔のないようなプレゼンテーションにできるように頑張りたいと思います。また、今年度は新型コロナウイルス感染症により、通常のカンパスイブを送ることも少なかったため、インナーゼミナール大会を大学生活やゼミ活動としての思い出の1つに刻めるようにしたいです。

寺尾ゼミ S.D

# 発表者に意気込みインタビュー②

私は今回のインナーゼミナール大会で家事・育児の分担率と夫婦関係満足度についての研究を発表します。このテーマは私が1回生の後期から研究を始めたもので、村澤教授に研究に関する専門知識を指導していただきながら進めてきました。少し前には「コロナ婚」という言葉が話題になりましたが、妻からまた夫婦関係に対する満足度の決定要因を探ることで、不満を抱える夫婦間の関係改善の糸口をつかむことができればよいと考えています。今回はグループ発表ではなく単独の発表なので不安も多いですが、今までの研究成果を皆さんに聞いていただけるように頑張りたいと思います。

村澤ゼミ T.M

インナーゼミナール大会に出場するにあたり、私は、6月から準備をしてきました。今回、私は研究テーマを、「SNSの炎上を抑制するための教育」にしました。この研究テーマは、コロナ禍で、自宅で過ごす人が増えたことから、SNSなどのソーシャルメディアと触れ合う時間が増えたことにより、誹謗中傷される人が増えているからです。このインナーゼミナール大会では、その時々々の社会現象をテーマとして発表を行うこともあります。過去のインナーゼミナール大会の報告書を見て、自分たちが中学生、高校生の時に起きてたことが、発表されていて、インナーゼミナール大会の過去の発表はとても面白い内容であったので、今後のインナーゼミナール大会に参加される人の為にも、また、今年はインナーゼミナール大会50回目という記念の年でもありますので、より良い研究発表を行い、後世にも残るものとなるように頑張りたいと思います。

林 亮輔ゼミ T.T

# 編集後記

今年でインナーゼミナル大会は記念すべき50回目を迎えました。今回はインナーゼミナル大会前の発表者に意気込みインタビューを中心とした内容となっています。今年度は新型コロナウイルスの影響で閲覧ができないため、少しでもインナーゼミナル大会の雰囲気を感じてもらいたいと思っています。

今回、学会ニュースを作成するにあたり発表に向けどのゼミも試行錯誤を繰り返しながら研究を進めてきていることがインタビューを通して伝わってきました。

最後にインタビューにご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。インナーゼミナル大会後に学会ニュースNo.4を掲載いたします！！

編集担当 宇野 茜

